

平石 尹彦 (Taka Hiraishi)

## 略歴

1944年12月3日生まれ。1966年3月東京大学工学部合成化学工学士、1968年3月東京大学工業化学修士、労働省（労働安全衛生局労働衛生課）入省。1970年内閣に設置された公害対策本部を経て、1971年に設置された環境庁へ。悪臭公害、酸性雨対策、オゾン層対策、有害廃棄物対策、地盤沈下対策、有害化学物質対策、水質汚濁対策など公害対策の諸分野で勤務。1975-78年にケニア大使館（環境・技術協力）、1980-82年にOECD環境局化学品課勤務。環境庁水質保全局水質規制課長を経て、1989年から国連環境計画（UNEP）事務局。1996年6月から98年7月までUNEP環境アセスメント・情報局長。1998年8月から、同上級顧問（大阪勤務）。1998年末、UNEP退職。1999年1月 - 2006年3月、国立環境研究所地球環境研究センター客員研究官（非常勤）、地球環境戦略研究機関（IGES）上級コンサルタント（非常勤）。1999年12月-2000年3月東京工業大学工学部非常勤講師。2000年2月-4月環境庁参与（G8環境大臣会議コミュニケ起草委員会議長）。2001年2月-6月環境省参与（非常勤。OECD持続可能開発プロジェクト関係）。2001年3月-2004年3月第3回世界水フォーラム事務局（NPO）理事（非常勤）。2001年2月-環境省参与（非常勤。OECD持続可能開発プロジェクト関係）。2002年3月-IPCCビューロー委員。2002年4月-IGES理事（非常勤）。2002年4月-2003年3月跡見女子大学非常勤講師。2002年からUNFCCC CGEメンバー。2004年-2008年まで、UNFCCC EGTTメンバー。2005-2009年 大阪大学特任教授（非常勤）。2007年-2008年、環境省地球環境局長諮問委員会メンバー（適応）。（1996年3月-6月UNEP職員組合委員長）

## 近況

### 環境省参与

国立環境研究所地球環境研究センター運営委員会委員

地球環境戦略研究機関（IGES）理事・上級コンサルタント（非常勤。主として気候変動関係、化学物質対策など）

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）

ビューロー委員、温室効果ガス・インベントリータスクフォース共同議長

上智大学、大阪大学、京都大学非常勤講師

UNFCCC 非付属書I国別通報専門家グループ（CGE）委員

環境省関係の専門委員会の委員長（コベネフィット、カーボンオフセット、CDM関係）等。